

## NY マーケットレポート (2017年1月25日)

NY 市場では、米国の主要な経済指標の発表がなく、新規材料に乏しい中、米債券利回りの上昇が続いていることや、ダウ平均株価が初めて2万ドルの大台乗せとなったことを受けて、円売りが優勢となった。その後は、株価の上昇が一服となったこともあり、上値の重い動きが続いた。終盤には、トランプ米大統領の保護主義的な政策を警戒したドル売りや、調整の動きも加わり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。

### 2017年1月25日(水)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	113.55	113.99	113.38
EUR/JPY	121.64	122.28	121.63
GBP/JPY	141.88	142.80	141.88
AUD/JPY	85.50	86.51	85.50
EUR/USD	1.0714	1.0739	1.0712

LONDON	高値	安値
USD/JPY	113.79	113.04
EUR/JPY	122.24	121.62
GBP/JPY	143.16	141.83
AUD/JPY	85.82	85.39
EUR/USD	1.0770	1.0714

\*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	113.32	113.93	113.20
EUR/JPY	121.80	122.22	121.71
GBP/JPY	143.16	143.72	142.56
AUD/JPY	85.79	86.01	85.63
NZD/JPY	82.39	82.61	82.30
EUR/USD	1.0748	1.0754	1.0720
AUD/USD	0.7572	0.7573	0.7525

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	20068.51	+155.80
S&P500	2298.37	+18.30
NASDAQ	5656.34	+55.38
日経225 (CME)	19210	+175
トロント総合	15643.84	+33.15
ボルサ指数	48275.83	+126.22
ボベスパ指数	65840.09	+91.47

#### 1/26 経済指標スケジュール

08:50	【日本】12月企業向けサービス価格指数
10:30	【中国】12月工業利益
11:30	【シンガポール】4Q失業率
14:00	【シンガポール】12月鉱工業生産
16:00	【ノルウェー】11月失業率(AKU)
16:00	【スイス】12月貿易収支
16:00	【ドイツ】2月GfK消費者信頼感調査
17:30	【スウェーデン】12月失業率
17:30	【スウェーデン】12月生産者物価指数
17:30	【スウェーデン】12月貿易収支
17:30	【香港】12月貿易収支
18:30	【英国】4Q GDP
18:30	【英国】12月BBA住宅ローン承認件数
18:30	【英国】11月サービス業指数
20:00	【英国】1月CBI流通取引調査
18:30	【南アフリカ】12月生産者物価指数
22:30	【米国】新規失業保険申請件数
22:30	【米国】失業保険継続受給者数
22:30	【米国】12月シカゴ連銀全米活動指数
23:00	【メキシコ】12月貿易収支
23:45	【米国】1月マークイット米国サービス業PMI
00:00	【米国】12月新築住宅販売件数
00:00	【米国】12月景気先行指標総合指数
01:00	【米国】1月カンザスシティ連銀製造業活動指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1197.80	-13.00
NY 原油	52.75	-0.43
CME コーン	366.25	+3.00
CBOT 大豆	1055.25	-3.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.236%	1.188%
3年債	1.507%	1.477%
5年債	1.978%	1.925%
7年債	2.314%	2.255%
10年債	2.517%	2.458%
30年債	3.102%	3.046%

ドイツ10年債	0.464%	0.408%
英国10年債	1.471%	1.402%

#### 1/26 主要会議・講演・その他予定

- ・ユーロ圏財務相会合
- ・米7年債入札

**NY 市場レポート**

21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

MBA 住宅ローン申請指数 (前週比) 4.0% (前回 0.8%)

◀MBA 住宅ローン申請指数▶

	1/20	1/13	1/6	12/30	12/23	前年同期
申請指数	4.0	0.8	5.8	0.1	-12.1	-15.9
購入	6.0	-5.2	6.1	-1.4	-0.7	2.3
借換え	0.2	6.8	4.4	1.7	-23.2	-30.6
固定金利	3.9	0.6	5.7	1.3	-12.0	-14.9
変動金利	5.0	4.0	7.2	-16.3	-12.7	-29.8

固定金利 30 年 4.35 4.27 4.32 4.39 4.45

固定金利 15 年 3.57 3.51 3.56 3.64 3.70

21 : 15

メイ英首相は、EU 離脱計画を公表へ (議員らの要求受け入れ)

21 : 25

◀ 要人発言 ▶

トランプ米大統領

・「最高裁判事人事、2 月 2 日に指名する」

21 : 35

◀ 企業決算 ▶

米ボーイング

第 4 四半期の 1 株利益は 2.47 ドル (予想 2.32 ドル)

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

11 月米住宅価格指数 (前月比) 0.5% (予想 0.4%・前回 0.3%)

前回発表の 0.4% から 0.3% に修正



出所 : Bloomberg

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

11月メキシコ小売売上高（前月比） 1.0%（予想 0.2%・前回 1.7%）  
 前回発表の1.6%から1.7%に修正

11月メキシコ小売売上高（前年比） 11.2%（予想 7.9%・前回 9.3%）



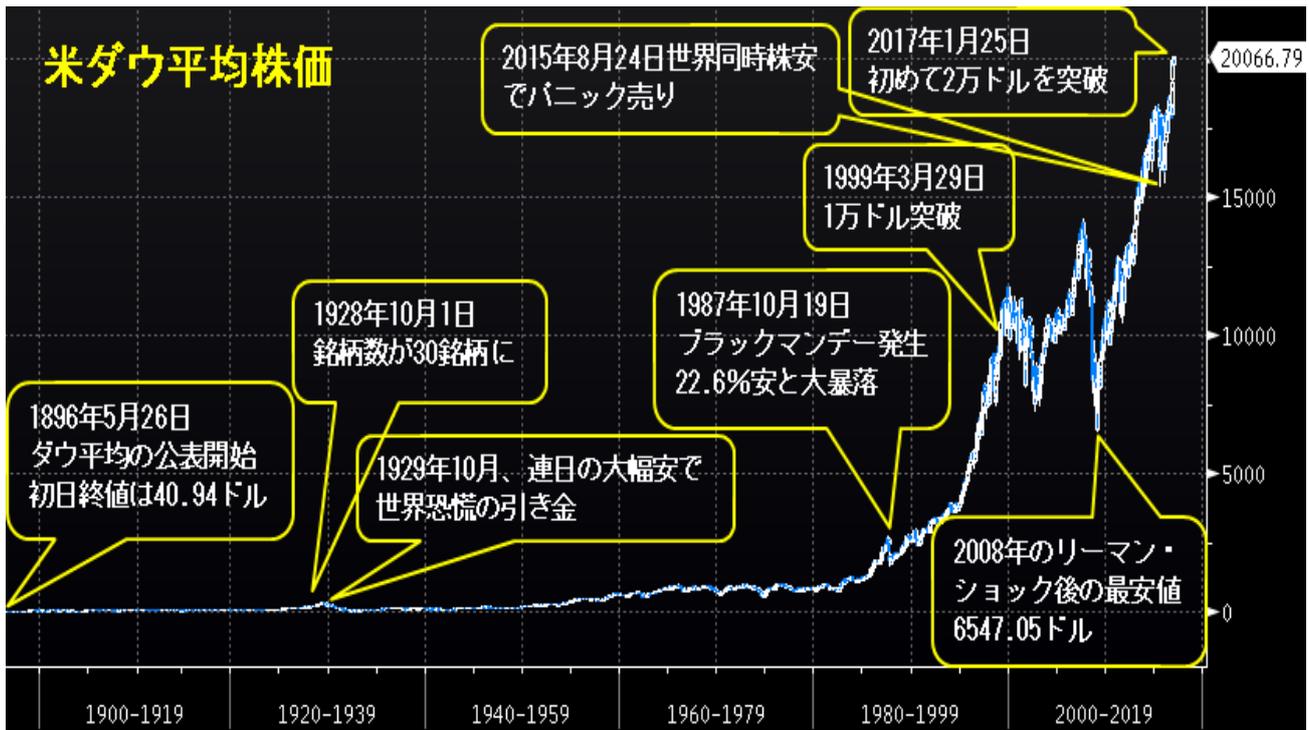
出所 : Bloomberg

23 : 30

米ダウ平均株価は、初めて 20,000 ドル台の大台乗せ。



出所 : Bloomberg



出所：Bloomberg

◀ NY 債券市場 ・ 午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、ダウ平均が初めて 2 万ドルを突破したことをきっかけに投資家のリスク志向が強まり、安全資産とされる米国債の売りが先行した。また、米 5 年物国債入札を控えてポジション調整の売りも圧迫要因となった。

午前の利回りは、30 年債が 3.08% (前日 3.05%)、10 年債が 2.50% (2.46%)、7 年債が 2.30% (2.26%)、5 年債が 1.97% (1.93%)、3 年債が 1.51% (1.48%)、2 年債が 1.24% (1.19%)。

3 : 00

◀ 米財務省 5 年債入札 ▶

最高落札利回り・・・1.988% (前回 2.057%)  
 最低落札利回り・・・1.845% (前回 1.900%)  
 最高利回り落札比率・・・33.36% (前回 5.64%)  
 応札倍率・・・2.38 倍 (前回 2.72 倍)



5 : 05

◀ 要人発言 ▶

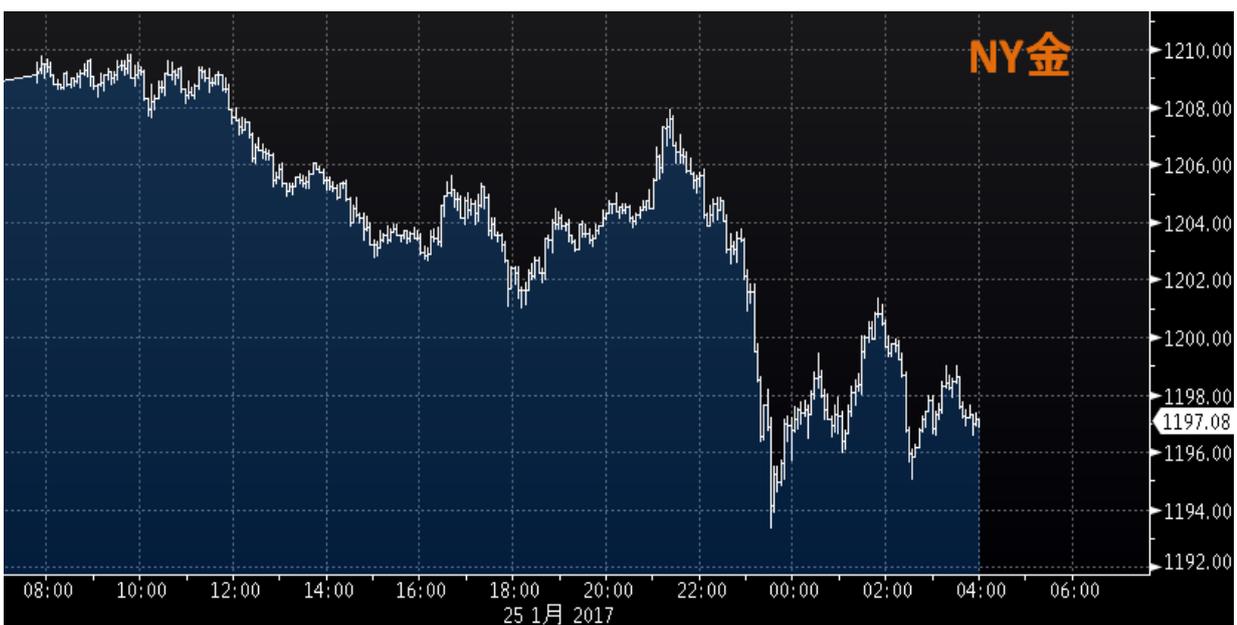
トランプ米大統領

- ・「米国とメキシコは関係を強化できると確信」
- ・「米国はメキシコと安全、経済的機会で協力へ」

◀ NY金市場 ▶

NY金は、中心限月が前日比13.00ドル安の1オンス=1197.80ドルで取引を終了した。

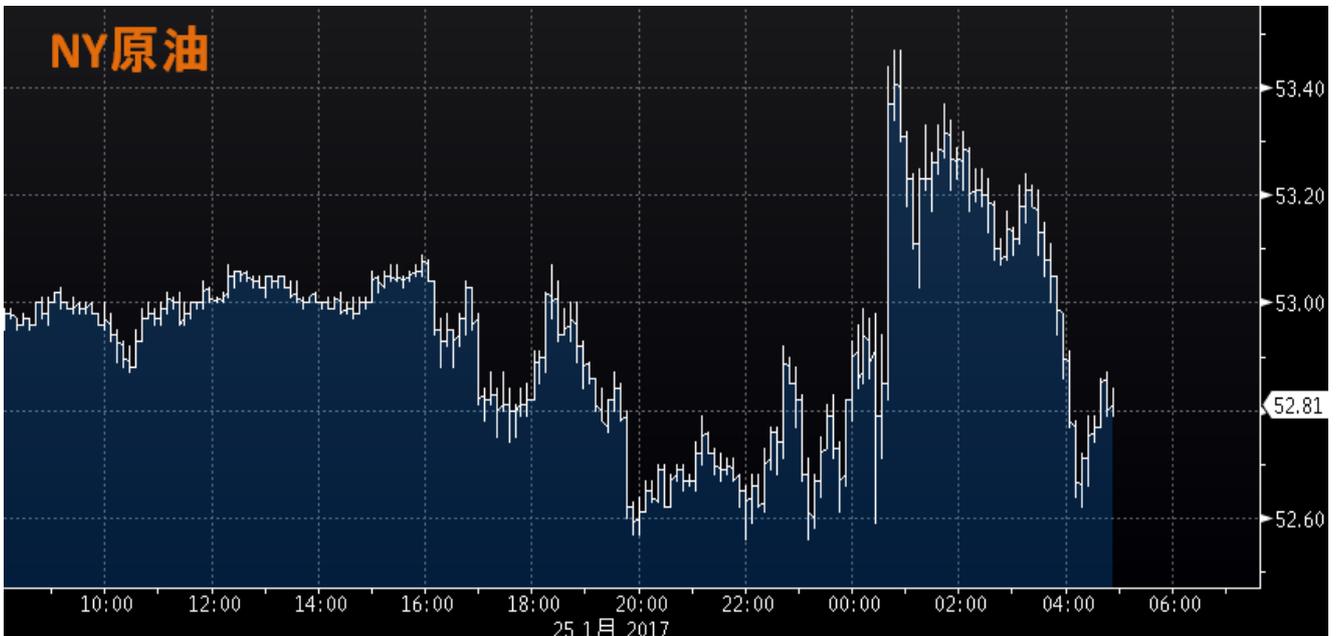
NY金は、トランプ米大統領の経済政策への期待を背景に米国株が大幅上昇したことで投資家のリスク志向が強まり、比較的安全な資産とされる金を売る動きが続いた。終値ベースでは、7営業日ぶりに1200ドルを割り込んだ。



### ◀ NY 原油市場 ▶

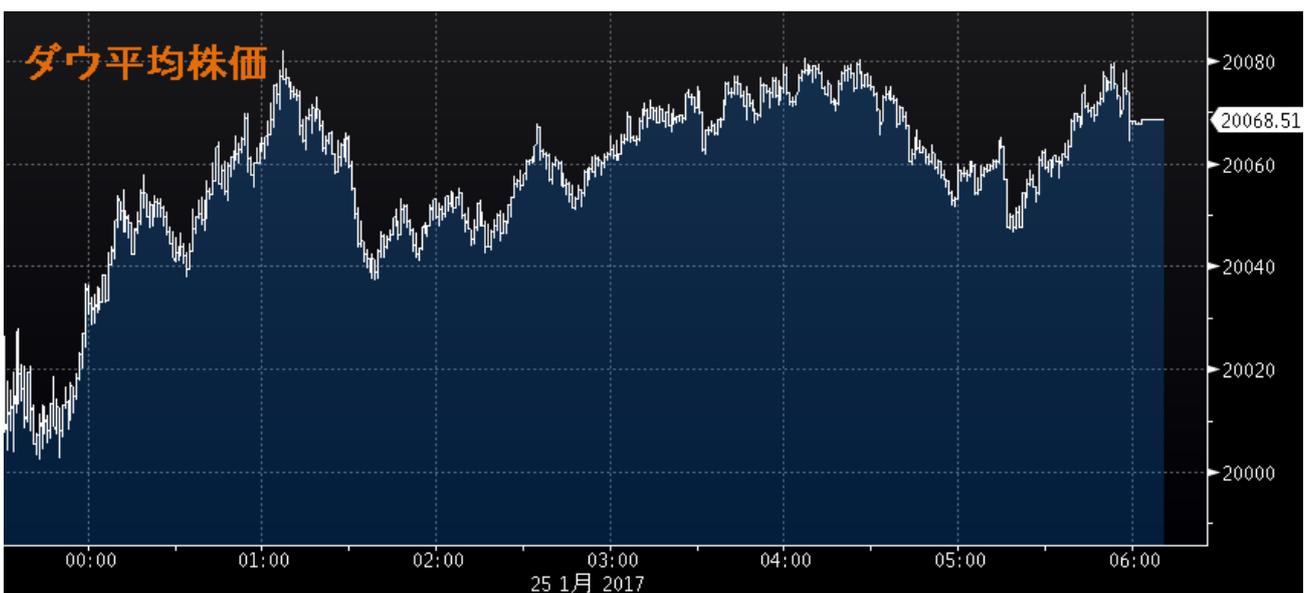
NY 原油は、中心限月が前日比 0.43 ドル安の 1 バレル=52.75 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、米石油統計で原油やガソリンの在庫が市場の予想以上に増えたことから、世界的な需給引き締めへの期待が後退し、売りが優勢となった。ただ、米国株の大幅上昇で買い戻しが入る場面もあった。



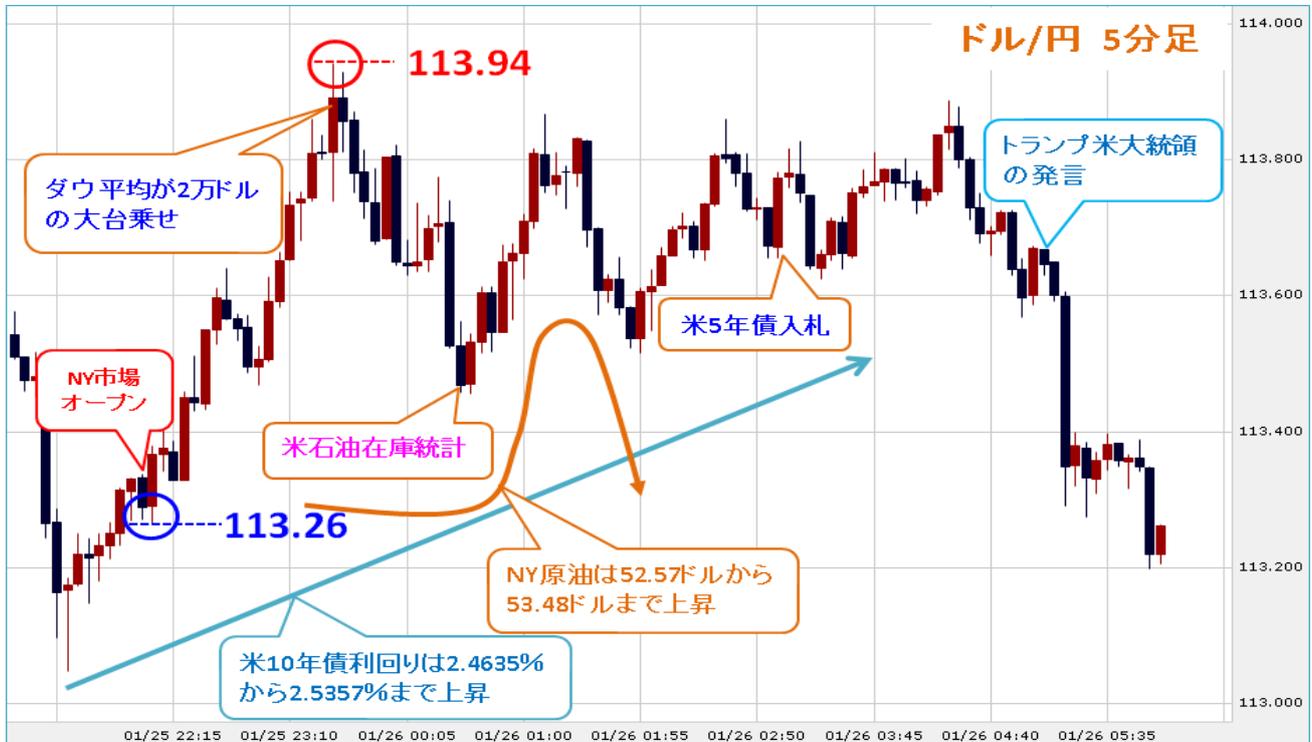
### ◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、大規模パイプライン建設など、公約通り景気拡大策を行うことが、米国経済の成長を加速させるとの期待から、投資家が米国に投資資金を移す動きを強めており、主要株価は堅調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、初めて 2 万ドル台の大台乗せとなった。



## ＜外国為替市場＞

外国為替市場は、米国の主要な経済指標の発表がないものの、欧米の株価が堅調な動きとなり、特に米ダウ平均が2万ドルの大台乗せとなったことから、投資家のリスク志向の動きから円売りが優勢となった。ただその後は上値の重い動きとなり、終盤には、円を買い戻す動きが強まり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。